

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定額法によっている。

建物附属設備……定額法によっている。

リース資産……リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当 期 末 残 高
特定資産				
入会預り金資産	1,300,000,000	2,116,959	2,116,959	1,300,000,000
異常補填積立資産	68,441,222,552	152,847,622,021	163,493,808,061	57,795,036,512
退職給付引当資産	27,746,175	10,739,902	5,549,877	32,936,200
合 計	69,768,968,727	152,860,478,882	163,501,474,897	59,127,972,712

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(う ち 負 債 に 対 応 す る 額)
特定資産				
入会預り金資産	1,300,000,000	0	0	1,300,000,000
異常補填積立資産	57,795,036,512	0	0	57,795,036,512
退職給付引当資産	32,936,200	0	0	32,936,200
合 計	59,127,972,712	0	0	59,127,972,712

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	834,519	745,844	88,675
什器備品	3,760,236	3,618,635	141,601
合 計	4,594,755	4,364,479	230,276

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種 類 及 び 銘 柄	帳簿価額	時価	評価損益
第118回利付国債 (125,930万円)	1,268,058,664	1,274,159,740	6,101,076
合 計	1,268,058,664	1,274,159,740	6,101,076

※3月31日の時価については、財務諸表に対する注記の次頁に添付。

6. 引当金の明細

引当金の当期の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	27,746,175	10,690,025	5,500,000	0	32,936,200

7. 資産除去債務の増減及び残高

賃貸借契約終了時に原状回復義務のある賃借事務所に係る原状回復費用見込額の増減額及び残高は次のとおりである。

なお、計上は保証金を減額する方法によっている。(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
資産除去債務	547,200	43,200	0	590,400

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
異常補填準備財産(補助金勘定)	農林水産省	17,530,558,785	36,292,042	9,457,501,814	8,109,349,013	指定正味財産
異常補填準備財産(緊急補填勘定)	農林水産省	8,562,014,583	42,009,680	42,002,559	8,562,021,704	指定正味財産
異常補填準備財産(調整勘定)	農林水産省	0	9,477,545,165	0	9,477,545,165	指定正味財産
異常補填準備財産(事業準備特定財産勘定)	農畜産業振興機構	15,891,148,687	5,764	992,223	15,890,162,228	指定正味財産
異常補填準備財産(事業準備強化財産勘定)	農畜産業振興機構	0	717,608,784	717,608,784	0	
異常補填準備財産(融資準備特定財産勘定)	農畜産業振興機構	0	836,889,583	836,889,583	0	
合 計		41,983,722,055	11,110,351,018	11,054,994,963	42,039,078,110	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	金 額
目的達成による指定解除	
(1)異常補填準備財産(補助金勘定)	36,292,042
(2)異常補填準備財産(事業準備特定財産勘定)	992,223
(3)異常補填準備財産(事業準備強化財産勘定)	717,608,784
(4)異常補填準備財産(融資準備特定財産勘定)	836,889,583
合 計	1,591,782,632

10. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲
現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。(単位:円)

前期末		当期末	
現金	58,282	現金	41,092
普通預金	10,767,833	普通預金	11,679,137
現金及び現金同等物	10,826,115	現金及び現金同等物	11,720,229